



我妻とお議会レポート

3月議会 速報

ゆきしろ

我妻徳雄事務所

米沢市大字口田沢 1 3 0 8 - 2

TEL. FAX 0238-31-2212

メール waga1308@ms3.omn.ne.jp

3月議会

一般質問

証明書のコンビニ交付 費用対効果？

3月定例会（議会）において、「証明書のコンビニ交付サービスの費用対効果」「米沢市総合体育大会の運営方法」について一般質問を行いました。また、新年度の予算を審議する予算特別委員会では、「所得による健康格差」「プラスチックの削減」「有害鳥獣対策」「学校司書、図書教諭の配置」「市立病院職員の処遇改善」など、市民ニーズに即した提案・提言を行いました。

コンビニ交付、費用対効果は

「とおくお」本市は、来年度より全国のコンビニエンスストア等でマイナンバーカードを利用し、住民票や戸籍などの各種証明書が取得できる、コンビニ交付サービスを導入する予定です。確かにコンビニ交付は便利になりますが、初年度導入経費に3,500万円、年間の保守運営費は876万と試算しています。

コンビニ等で証明書を発行するには、マイナンバーカードが必要です。現在、カードの発行数は約6,000枚です。そして、コンビニ等での年間の証明書の発行を1,000件と見込んでいます。コンビニ交付サービスの費用対効果をどのように考えているのでしょうか。

「市民環境部長」コンビニ交付サービスは、導入経費と3年間の保守運営費に、国から1/2の交付税措置が取られます。

コンビニ交付サービスの導入でマイナンバーカードを所有される方が増え、利用される方も徐々に増えると見込んでいます。当初分と同じ費用対効果ではないと考えています。



コンビニ交付システム導入費及び保守運用費について

単位：円

	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度
構築費	34,650,000					
保守運用費	149,490	5,885,880	5,885,880	5,885,880	5,885,880	5,885,880
J LIS運営負担金	227,334	2,728,000	2,728,000	2,728,000	2,728,000	2,728,000
コンビニ交付委託手数料	0	115,000	115,000	115,000	115,000	115,000
機器更新費	0	0	0	0	0	5,060,000
合計	35,026,824	8,728,880	8,728,880	8,728,880	8,728,880	13,788,880
特別交付税措置	17,513,412	436,440	436,440			
一般財源	17,513,412	436,440	436,440	8,843,880	8,843,880	13,788,880

市民のライフスタイルが多様化している中で、必要な行政サービスを受けやすい環境を整えることもコンビニ交付サービスの導入の目的の一つです。サービスが定着し利便性を実感する市民がふえるまでには、一定期間かかるものと考えております。

予算特別委員会

命の不平等をなくすために

厚労省の国民健康・栄養調査では、所得が低かったり、雇用が安定していなかったりする人は、そうでない人たちよりも病気になるやすく、寿命も短くなります。貧困がもたらす不平等は、子どもたちの健康にも影響しています。貧困世帯の子どもは朝食を抜きがちです。まずは、健康格差の実態を急ぎ把握する取り組みが必要です。



主な発言項目

- ・プラスチックの削減
- ・高齢者温泉利用福祉事業
- ・河床低下対策
(砂防ダムのスリット化)
- ・地域起こし協力隊の定住
- ・市営クロスカントリー場の
地滑り対策
- ・学校司書、図書教諭の配置
- ・有害鳥獣対策
- ・米沢市立病院の大規模災害避難マニュアルと業務継続計画
- ・下水道料金と下水道企業会計
- ・災害基本法による
要支援者名簿の作成

「米沢市総合体育大会」の運営形態

早い時期に、具体的見直し案取りまとめ

「とくお」米沢市民総合体育大会は、スキー、ボーリング、卓球、グラウンドゴルフ、野球、バレーボール、弓道、バドミントン、サッカー、相撲、陸上などの16競技を実施し、17地区の対行方式で総合成績を競っています。しかし、最近では各地区とも選手集めに大変苦労しています。そして、競技によっては選手を集めることができません。参加できない地区も出てきています。人口減少社会の到来で、現競技数での17地区の総合成績方式の運営が難しくなっています。運営形態の見直しが必要ではないでしょうか。

「教育長」昨年は全16競技に参加した地区は、全17地区中6地区でした。一方、参加競技が10競技以下の地区は4地区ありました。各地区では競技に参加しているものの、近年の人口減少、少子高齢化、競技人口の減少等により

参加者の確保に大変苦労されている状況にあります。新たな時代にふさわしく、より多くの市民に参加していただけるスポーツイベントとして、抜本的な見直しも含めて検討しなければならぬ時期に来ていると認識しています。今後、競技団体や地区、学校等の関係する皆様の意見を伺いながら丁寧な協議を行い、早い時期に具体的な見直し案を取りまとめます。



生活のなかで疑問に思うこと、聞いてみたいこと、気軽にご相談ください

●..... どうだべなあ●

▼先日この「ゆきしろ」の第1号を読み返してみた。我妻とおの初めての議会報告(2003年7月)だ。初回のコラムはとくお本人が書いたものだが、少し紹介してみよう▼「議会報告を『ゆきしろ』と名付けることにした。ゆきしろを辞書で調べると「暖かくなると積もった雪が、解け川や海へどっと流れ出す」と記されている▼生活は厳しい冬の時代が続いている。政治の流れを変えて、積もった雪を一気に溶かしたいの思いを込めた」とある▼既存の政治を憂い生活弱者に思いを寄せ、住みよい米沢にするために、奮闘しなければならない。思いは今も変わらない。

(雅)

我妻とくおのホームページ

<http://www.3.omn.ne.jp/~waga1308/>

毎日更新中!

議員活動を全て公開